



テリレ#2607 2010

2011.10.1 sat 12.4 sun  
**畠山直哉展**

ナチュラル・ストーリーズ

# Natural Stories

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、産経新聞社 助成:芸術文化振興基金 協賛:ニコン、ニコンイメージングジャパン、東京都写真美術館支援委員会  
 協力:DNPアートコミュニケーションズ、タカ・イシイギャラリー 後援:サンケイスポーツ、夕刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、izal、SANKEI EXPRESS

東京都写真美術館 2階展示室 [www.syabi.com](http://www.syabi.com)  
 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL:03-3280-0099

【観覧料】一般 700(560)円 / 学生 600(480)円 / 中学生・65歳以上 500(400)円  
 \* ( )内は20名以上の団体料金、東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料、第3水曜日は65歳以上は無料。  
 【開館時間】10:00~18:00(木・金は20:00まで)入館は閉館の30分前まで、【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日が休館) \*最新の開館情報はお問い合わせください。



日本を代表する写真家の一人として、海外にも広く紹介されている畠山直哉の個展を開催いたします。今回は「Natural Stories ナチュラル・ストーリーズ」と題して、初期から現在に至るまでの仕事のうち、自然と人間との関わりを改めて俯瞰するような作品を中心にして構成します。現在まで畠山は、石灰岩や石炭といった鉱物資源に関わる工場や鉱山、その跡地などを捉えたシリーズを制作してきました。そこには、普段あまり人が見ることのない、壮大で、時には畏怖を感じさせるような光景が写し出されています。自然の美しさだけでなく、時には不条理な厳しさも突きつけられるような今回の作品展示は、自然と人間が長い年月をかけてどのように共存し対峙してきたかを考えるきっかけになるでしょう。

(作家プロフィール)

1958年、岩手県陸前高田市に生まれる。1984年、筑波大学大学院芸術研究科修士課程を修了。大学在学中に大辻清司の影響で本格的に写真を始める。1997年に第22回木村伊兵衛写真賞、2001年にヴェニス・ビエンナーレの日本代表の一人に選ばれている。同年、第42回毎日芸術賞を受賞。2003年に日本写真協会年度賞を受賞。



ア・バード、プラスト#130 2006



シエル・トンベ#4414 2007



アトモス#7303 2003



アトモス#3407 2003



タイトルなし(ウェストファーレン炭鉱 I / II アーレン) #276 2004

## 関連企画

対談:畠山直哉×大竹昭子(文筆家)  
 10月2日(日) 15:00~16:30  
 会場 2階ラウンジ(定員50名)

\* 展覧会チケットの半券をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。  
 \* 当日10時より1階受付で整理券を配布します。整理番号順入場 自由席

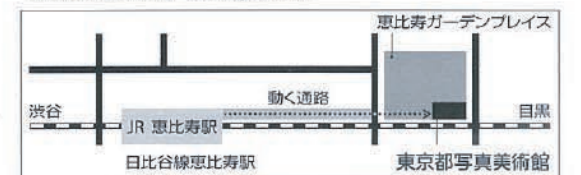
○作家によるフロア・レクチャー  
 10月7日(金) 18:30~

\* 展覧会チケットの半券(当日消印)をお持ちの上、展示室前にお集まりください。

対談:畠山直哉×池澤夏樹(作家)  
 10月25日(火) 18:30~20:00  
 会場 1階ホール(定員190名)

○担当学芸員によるフロア・レクチャー  
 会期中の第1、第3金曜日、14時より担当学芸員による展示解説を行います。

**東京都写真美術館**  
 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
 Tel:03-3280-0099 [www.syabi.com](http://www.syabi.com)



● JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分。東京外口日比谷線恵比寿駅より徒歩10分。  
 ● 当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。